

# このとり通信

No.94

発行日：2018年4月10日

編集：広報委員会

<http://www.hacsw.or.jp/>

## ● 兵庫県社会福祉士会創設25年と 近畿ブロック兵庫大会に向けて

会長 岡本 和久

例年以上に厳しい寒波により寒い冬でしたが、ようやく暖かい風と香りを感じ、桜が美しい季節が参りました。

今年、社会福祉士国家試験に見事合格し入会された新会員のみなさん、本当におめでとうございます。合格はひとつの目標ですが、新たなスタートでもあります。これから社会福祉士（ソーシャルワーカー）としての価値を大切に、本会の研修会、委員会や地区ブロック活動等を通じて、みなさんの技術と知識を磨くとともに、同じ志を持つ仲間と出会い、あなたの世界を広げてほしいと願います。

そのための最初の一步が大切です。本会では6月24日（土）総会当日の午前に新会員向けのイベント「はじめのいっぽ」を開催します。本会のことを知っていただくチャンスですので、ぜひご参加ください。

さて、本会は1993年7月創設、2018年7月に創設25年の記念の年を迎えます。当時100名にも満たない会員数も現在では1,600名を超える大きな組織に成長し、活動も活発化してきました。

また、本年2月3～4日に開催された第25回近畿ブロック研究・研修大阪大会は、「待ったなしやで!! 共生のまちづくり・多世代支援の課題～

ソーシャルワーカーの挑戦～」をテーマに、近畿各地から220名を超える仲間が集いました。シンポジウムや実践報告、分科会等を通じ、ソーシャルワークの実践を学びました。閉会式では、大阪社会福祉士会会長の直木様から、サプライズとして、太閤秀吉愛用の千成瓢箪を大阪大会から兵庫大会へのバトンタッチとしていただきました。

今年度は本会が開催県となり、2019年2月9～10日に第26回近畿ブロック研究・研修兵庫大会を開催します。兵庫大会も盛り上げていきたいと思えます。現在、大会運営に協力いただくボランティア（このとりサポーター）を募集しております。みなさんのお力をお借りし、記憶に残る素晴らしい大会にしたいと思えますので、ご応募いただきますようお願いいたします。



### 目次

- お知らせ…………… 1
- 行事報告…………… 2～4
- 委員会だより…………… 5

- ブロックインフォメーション…………… 6～7
- メーリングリストとは…………… 8
- 委員会責任者名…………… 9
- 事務局情報…………… 10～12

2018年2月3日に開催された近畿ブロック研究・研修大阪大会にて『日常生活自立支援事業の生活支援員業務におけるリスクマネジメントの実践』と題しまして、実践研究について分科会で発表をさせていただきました。

発表のきっかけとなったのは、2015年から2017年の間に取り組んだリスクマネジメントの実践について、兵庫県社会福祉士会で開催された実践報告会で発表したことでした。そこで頂いた講評を参考に、内容を修正したうえで近畿ブロック大会で発表する機会をいただきました。

実践研究の発表や抄録をまとめる作業など、これまで経験のないことが多かったため、社会福祉士会で受講していたスーパービジョン

研修や職場の上司や同僚からの助言を受けながら進めました。

今回の分科会での発表を通じ、「多人数に対し正確に物事を伝える難しさ」を改めて感じたと同時に、それら言語化の方法等について学ぶ良い機会となりました。また、あがり症の私にとっては、人前での発表に少しでも慣れるための練習になったことも良かったと感じています。

これらの準備から発表までの間、私がこれまでに受講してきた研修とは違った自己研鑽の場になったことを実感しました。今後、自身の実践研究をさらにすすめ、発表の場にも積極的に参加したいと思えるようになりました。

今回、私は夫・息子の3人で2017年11月19日に“yoriカフェ”で行われた交流会に参加しました。参加者は私達親子を含め4組でした。交流会が始まったときは初対面であったためどのように話しをしようかと迷いました。ですが、黒糖を食べた印象を絵にする臨床美術にチャレンジしたり、子供達と同じおいしいランチプレートを食べたりするうちに積極的に話が出る雰囲気になっていました。なお、子供達は私達大人よりも早く関係を築いて遊ぶことができていました。カフェの中にボルダリングが出来る壁があったりたくさんのおもちゃがあったりと子供達にとって魅力

溢れる場所であったようでした。

参加者の中で話題に上がったのは①今後、兵庫県社会福祉士会の基礎研修をどのように受けていくか②社会福祉士として働きたいが保育所に入ることが難しいという内容のものでした。すでに基礎研修を修了している参加者や保育園に子供を預けながら仕事をしている参加者もいたため、「私はこのようにしてきた」と自分の体験談を語る機会にも繋がりました。

私には4歳の息子がおり、0歳から保育園に通っています。親子の時間を大切にしながらも社会福祉士としてなにか活動が出来たら

と考えています。今後も各地でこのような交流会を開催することが出来たら、小さな子供

を持つ社会福祉士が活躍する場を作ることが出来ると思いました。



子どもたちと一緒に参加できました



たくさんのおもちゃ



参加者記念撮影



yori カフェ

## 行事 報告

### 施設参観～和歌山刑務所～

報告 参加者 森 直美

開催日 2017年11月20日

会場 和歌山刑務所

#### 【研修・イベント概要】

更生支援委員会では例年更生施設等の参観を実施しています。今年は和歌山刑務所を参観しました。参観を通じて改善更生や社会復帰について学び、考える機会にしています。

#### 【所感等】

私はこの度、神戸刑務所・奈良少年刑務所・播磨社会復帰促進センターに続いて、4か所目の刑務所参観をさせていただきました。和歌山刑務所はJR和歌山駅からタクシーで10分弱の所にある女子の刑務所で、意外と町中にあり日常の中に溶け込んでいる印象でした。また、今まで参観した刑務所との決定的な違いは、施錠されていない部屋（棟）があることでした。その棟の居室



内にトイレはなく、廊下を出て共用のトイレに行くことになり、昭和の女子寮のような印象でした。一方、施錠されている部屋（棟）もあり、職員の方によれば、入所当初はそこで様子見をし、トラブル等ない方は施錠されていない部屋（棟）へ移って頂く。女子刑務所という事で、処遇の職員は女性で、警察官でもないため身を守るものは何も持たない中で日々仕事をしているとのことでした。

また、受刑者の方の内訳は、平均48歳（22歳～86歳）で、中卒や高校中退・IQが90以下の方が多くおられる。そのため、刑務所内で教科指導というものも行われ、小学校又は中学校の内容に準ずる内容の指導（国語・算数）も行っているとのことでした。社会福祉士の職員さんからは、受刑者の方々が出所される際の出口支援でもご苦労されておられるというお話も聞かせていただき、今後益々私たち地域の社会福祉士が、地域の受け皿を作っていかなければならないと痛感させられた参観でした。

## 行事 報告

# 発達障害って？ ～彼らの言動を理解しよう～

報告者 西はりまブロック / 白矢 真由実

**開催日** 2017年12月17日  
**会場** 姫路・西はりま地場産業センター  
**講師名** ひょうご発達障害者支援センタークローバー 上郡ブランチ 相談支援員 福田崇徳氏

### 【研修・イベント概要】

発達障害を一括りにすることはできないし、どのような障害を持っているのかを一言で説明することも難しいです。そして、彼らがどのような生きづらさを抱えているのかを慮ることも支援していく上で、想像しづらいものがあります。今回の研修では、日々、障害者支援をしている人はより深い理解を、あまり関わる機会がない人には、発達障害というものを知ることができたのではないのでしょうか。

発達障害体験では、声は聞こえるのに内容が理解できない苛立ちや自分のからだは上手く使えずに疲労感が生まれる感じ、仲間に入ることができない疎外感を感じることもできました。まったく同じではないでしょうが、少しでも彼らの言動を実感でき、支援の過程に活かせるものを見つけることができたのではないのでしょうか。

### 【印象に残ったキーワード】

- 「発達障害」は稀な障害ではなく、「脳のタイプ」と表現することもある。
- 合理的配慮
- 「過保護と過干渉」

### 【所感等】

別の研修に参加した際、「障害が先行して、人となりを見てもらえない」と精神障害者の方が言われていたのを思い出しました。ラベリングして特別視するより、『障害を持つAさん』ではなく、『Aさん』として当たり前を受け入れられる社会になってほしいと思いました。そして、そういう社会にするために、何が自分に出来るのかを考えなければいけないと思いました。

# 委員会 だより ①

## 障がい福祉委員会

委員長 植戸 貴子

### <委員会 会場>

東部在宅障害者福祉センター（JR灘駅が最寄りですが、阪急王子公園駅、阪神岩屋駅からもアクセス可能です。）

神戸市灘区岩屋北町 6 - 1 - 4

### <委員会内容>

当委員会は原則として偶数月の第2日曜日に会議を実施しております。2017年度は認証研修を運営することもあり、会議の内容は研修の進め方が中心でしたが、それに加えて、それぞれが抱えている現場の課題意識や国の動向などについて意見を交わしています。参

加者は10名に満たない少人数ですので、発言をせずに帰ることはない委員会です。

障がい福祉委員会ですが、障害福祉サービスを提供している人は少数派です。現場での支援について模索している、一緒に考える仲間が欲しい方、何か新しいことにチャレンジしてみたい方をお待ちしています。

### <今後の予定>

4月8日（日）、6月10日（日）、8月12日（日）  
10時から12時まで。

認証研修「障がい者の地域生活支援研修」  
7月28日（土）、7月29日（日）、8月26日（日）

# 委員会 だより ②

## 地域移行支援委員会

委員長 國本 康夫

### <委員会 会場>

兵庫県福祉センター 5階

兵庫県社会福祉士会 事務所

### <委員会内容>

当委員会の前身である「精神障がい者等退院支援チーム」を2008年度より組織化し、退院支援アドバイザーを配置するとともに、2009年度は退院支援向けのパンフレットを発行しました。また、県下の退院支援員の活動を支援するため、情報交換や学習会を開催してきました。

2014年度より「精神障がい者等退院支援チーム」をさらに発展させ、「地域移行支援

委員会」を設置し地域移行に関する調査研究を行うとともに、地域移行支援会議を開催し、退院支援員や地域移行推進員等の活動の支援を実施しています。

また、年に1回程度、地域移行に関する拡大学習会も開催しています。現在、学習会のテーマや講師調整を行っています。

委員会参加への予約は不要ですし、要件も特にありませんので、どしどしご参加ください。

### <今後の予定>

原則、奇数月の第4木曜日19:00~21:00  
に開催予定

## 神戸ブロック

日差しが春めく今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
神戸ブロックの活動と今後の予定をお知らせいたします。

## &lt;活動報告&gt;

- 1月27日 ブロック会議  
2月10日 ブロック会議  
2月10日 第1部 研修会 『相談援助』のワークショップ  
講 師：認定社会福祉士 公立神崎総合病院  
SW 谷 義幸氏（社会福祉士、認定医療社会福祉士）  
会 場：特別養護老人ホーム「六甲の館」  
第2部 つどい場“る・りあん”  
① 特別養護老人ホーム「六甲の館」施設見学会  
② 交流会（就農レストランジリオビアンコにて）  
4月1日 第1部 施設見学会  
会 場：有料老人ホーム「ライフ&シニアハウス神戸北野」  
4月1日 第2部 つどい場“る・りあん”  
花見と交流会

## &lt;今後の予定&gt;

- 6月上旬 神戸ブロック総会、つどい場“る・りあん”新入会員歓迎会  
\*日時と会場等詳細は、チラシでお知らせいたします。

## &lt;お誘いとお願ひ&gt;

- ・ブロックの運営を担って下さる会員を募集しています。一緒に活動しましょう！  
新たな発見や仲間ができることと思います。
- ・今回の研修会には、「参加者の声」に登場している非会員の方の参加もありました。  
4月はみなさんの職場にも新卒の方を迎えられたでしょうか、その方々にも声をかけていただき、ぜひ当会へお誘いください。

\*神戸ブロックではメーリングリストを開設しています。

登録をご希望の方は下記までご連絡下さい。

Mail: sunfish121@i.softbank.jp

## “研修会”の様子



私たちに求められる相談援助。今回はワークショップという形でその基本を振り返りました。

誰もが何度も受けながら、実践の場ではとかく置き去りにしがちな基本姿勢。何度も繰り返し学ぶことで、確かなものとなっていくのだと感じました。

## 参加者の声

『職場の先輩に誘われて、初めて研修に参加させていただいて、社会福祉士資格を持つ方がどのような仕事をされているのかを知り、個人的に非常に勉強になりました。また、将来自分がどうなりたいかを考えるきっかけになりました。ワークショップで学んだこと、気がついたことを早速自身の仕事に活かしていきたいと思います。』

## “る・りあん”の様子

六甲の館見学会では、溝田施設長より、セラピーロボット「パロ」や耳の遠い方とのコミュニケーションツール「コミュニケーション」等のお話を伺いました。時代を反映した積極的なIC機器導入効果をお聞きしながら、私たちもセラピーロボット「パロ」に癒されました。



## GIGLIO BIANCO IIにおいて、楽しく会食をしました。

「ジリオビアンコ」は施設利用者の就労訓練の場として、「きたベジねっと」で生産した野菜を提供するレストランです。休耕田等を活用した農業による障害者の就労支援事業で、障害者、農家、地域社会が楽しく共生できる福祉のまちづくりを進めています。



## ブ ロックインフォメーション ②

### 西はりまブロック (ブロック長 塩尻 点)

当ブロックでは顔の見える関係づくりを基本に、交流会、研修会などの活動を行っています。当ブロックは広い圏域です。そして地道に素敵な活動を展開している仲間がいます。「あっ！あの活動は彼がやってるんだ」「あの人に会いたいな」という出会い、語ることによる新しい気付き、一緒に創り出していく喜びを大切にします。

ブロックは本会活動の窓口です。本会との連携のもと5ヶ年計画の推進を図り、職能団体としての安定的な発展並びに社会福祉士の活動を展開させていきましょう。

#### 「西はりまブロックプレミアムフライデー」

メーリングリストやFacebookで案内しておりますが、ブロックでは基本毎月、つどいの場をつくり交流を深めています。会員、非会員、これから資格を目指す方などお誘い合わせの上どうぞ。出会いを大切に楽しい時間を過ごしましょう。

##### ※メーリングリスト登録方法

- ・hacsw.nishiharima@gmail.comへ 氏名、メールアドレスを記載メールを送ってください。
- ・hacsw-nishiharima@googlegroups.comから登録完了メールを送付いたします。

##### ※Facebook

- ・PCスマホなどから「西はりま地区ブロック」と検索してください。
- ・イベント、研修案内などアップしますのでご参照ください。
- ・「いいね」「フォロー」よろしくお願いします。

#### 《今後の予定》

##### 「2018年度西はりまブロック総会」

日時：2018年4月29日（日）14：00～

会場：姫路じばさんビル 503号室 終了後、懇親会を行います。

※総会開催に関する詳細は、後日郵送いたします。





## メーリングリストとは



### はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

### 何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報や求人情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない方にはその情報は届きません。

### 注意点

- ・ひよこMLに登録しているアドレスを変更する場合は、ホームページの「お問い合わせ」からご連絡ください。アドレス無効によりエラーで戻ってくる場合は、メーリングリストから削除させていただきますので、予めご了承ください。
- ・携帯電話のメールアドレスでも登録は可能ですが、迷惑メール設定等によりメール受信ができない場合もあります。パソコンやフリーメール等での登録を推奨しています。

### メーリングリスト登録方法



#### 〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ左の「メーリングリスト」というリンクにアクセスする。
- ③「メーリングリストについてよくあるご質問」をご一読ください。
- ④必要事項を入力し、送信する。

以上の手順を踏んでいただき、事務局で会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

QRコードはこちら





## ■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	子ども家庭支援委員会	田邊 哲雄
調査研究委員会	富田 洋介	実習教育支援委員会	乾 なち子
国家試験対策委員会	薄木 公平	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	植戸 貴子
相談委員会	西垣 和仁	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	酒井 淳子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	伊東 圭一	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	福田 崇徳
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、  
下記アドレス宛にお問い合わせください。  
syadanhyogo@hacsw.or.jp



## うすき行政書士事務所 (うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉・介護サービス事業所を立ち上げたい
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 医療法人・社会福祉法人を設立したい。  
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい
- 保育所・認定子ども園をやりたい
- 成年後見を活用したほうがいる。
- 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。
- 遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

### 《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き  
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成  
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係  
・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。  
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

### うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

# 事務局情報

## 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 第17回総会（予算総会）について

3月24日に第17回総会を開催しました。出席会員59名、委任状819名、書面表決24名の合計902名（定足数802名）で総会が成立しました。予定しておりました下記の議案についてすべて承認されたことをご報告いたします。

第1号議案 2018年度事業計画（案）

第2号議案 2018年度予算（案）

### 【報告事項】

#### (1) 2017年度補正予算について

記念講演では、NPO法人CPAO代表の徳丸ゆき子氏を講師に迎え「子どもの貧困と虐待について」と題し、ご講演いただきました。

## 会 員 数

正会員 1,604名（2018年2月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

転居、または転職や異動などにより職場が変わった場合は、住所変更届を必ず日本社会福祉士会へ提出してください。住所変更届等様式は、日本社会福祉士会のホームページからダウンロードできます。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、本会事務局までご連絡ください。

## 理事会報告

2017年度 第8回理事会

日 時：2017年12月16日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事13名 監事1名

<審議事項>

○2018年度予算編成方針及び予算（案）について

○広告掲載規程及び広告募集要項（案）について

規程及び要項については承認され、12月16日から施行。

<報告事項>

○日本社会福祉士会関連

・2017年度臨時総会 会場：鉄鋼会館

○近畿ブロックの動向

近畿ブロック 兵庫大会 2019年2月9日～10日

・会場：神戸女子大学

ポートアイランドキャンパス

・定員：200名（予定）

・懇親会場：アリストンホテル（大会会場から徒歩すぐ）

・12月8日このとりサポーター会議開催

○本会組織課題（担当理事による）の進捗状況について

受託事業について

・JR西日本相談センター事業

今年度社員研修を2回実施（前期後期各1回）

・高齢者虐待対応力向上研修及び障害者虐待対応力向上研修

次年度は行政職員向けのものを強化する方針。

・地域包括支援センター職員向け困難事例

### 対応力向上研修

ほぼ同じ内容で次年度も開催予定。

- ・障害者差別解消相談センター事業  
相談件数は減少傾向。周知が必要。

### ○各種行事

- ・会員交流事業 忘年会（12月16日）には  
32名参加。

### ○組織力向上事業

- ・キャンペーン効果あり、今年度の組織率  
が上昇。次年度も継続。  
委員会への参加等につながる取り組みも  
行う。

### 2017年度 臨時理事会

日 時：2018年1月13日

場 所：兵庫県福祉センター 601

出 席：理事10名 監事1名

#### <審議事項>

- 住宅確保要配慮者を対象とした「居住支援  
法人」への申請について  
「住宅確保要配慮者居住支援法人」申請を  
決定

#### <報告事項>

- 日本社会福祉士会関連
- 近畿ブロックの動向

### 2017年度 第9回理事会

日 時：2018年1月20日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事11名

#### <審議事項>

- 2018年度事業計画（案）について
- 2018年度予算編成方針（最終案）及び2018  
年度予算について

#### <報告事項>

- 生涯研修センターについて  
・次年度、高齢者虐待対応研修（認証研修）  
の開催は見送る。

- ・医療分野は兵庫県医療ソーシャルワー  
カー協会と連携して開催できないか。
- ・スーパービジョン体制については大学の  
バイザーとも連携できないか検討。

### ○各種行事

ソーシャルワーカーデー2018

- ・開催日：8月25日（土）

・会 場：デュオドーム

### ○ブロック活動活性化

- ・次年度の社会福祉セミナーは淡路ブロッ  
クで開催

### ○法人後見の検討に関すること

### 2017年度 第10回理事会

日 時：2018年2月17日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事11名

#### <審議事項>

- 2018年度委員会委員長の変更について  
障がい福祉委員会  
現 尾崎剛志委員長より新 植戸貴子委員長  
への変更について承認された。

#### <報告事項>

- 2018年度予算（案）について
- 近畿ブロックの動向  
・兵庫大会基調講演の講師について
- 受託事業について（以下、新規）  
・兵庫県住宅確保要配慮者支援事業  
・防災力向上研修事業（福祉専門職対象）  
・防災と福祉の連携促進モデル事業（一般  
対象）  
・医療的ケア児等支援事業

### 2017年度 第11回理事会

日 時：2018年3月24日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事 14名 監事 2名



<審議事項>

- 権利擁護センターぱあとなあ兵庫名簿登録  
規程の改正について  
⇒承認、3月24日より施行
- 緊急時対応規程について
- 近畿ブロック研究・研修兵庫大会 基調講  
演者について
- 2018年度 委員会委員長の変更について  
調査研究委員会  
現 井土陸雄委員長より新 富田洋介委員長  
への変更について承認された。
- ホームページ管理委託業者について
- 地区ブロックの活動及び運営に関する規程  
の改正について  
⇒承認、3月24日より施行

<報告事項>

- 日本社会福祉士会関連
  - ・日本社会福祉士会臨時総会について
  - ・会員管理の事務委託解除について
- 近畿ブロックの動向
- 本会組織課題の進捗状況について

今後の予定

2018年度 理事会・総会のご案内

【理事会開催日程】

- 第1回 理事会 5月12日(土)
- 第2回 理事会 7月21日(土)
- 第3回 理事会 10月27日(土)
- 第4回 理事会 12月15日(土)
- 第5回 理事会 2月16日(土)

【総会開催日程】

- 第18回 総会 6月23日(土)(2017年度決算)
- 第19回 総会 3月23日(土)(2019年度予算)

議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

..... 事務局連絡先 .....

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター5階

電話：078-265-1330

FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長	西野 佳名子
事務局員	中村 智穂美
事務局員	北野 和香子
事務局員	胡中 智礼
事務局員	井上 一三
事務局員	本多 武史
事務局員	笹岡 久美
事務局員	萩原 美千紘

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp